

# 令和4年度 公認C指導者養成講習 課題レポート作成について

## <作成上の留意点>

- 1 レポート用紙の形式については、データを群馬県柔道連盟ホームページに掲載する。指定の形式を使用し、手書きではなく、パソコン等で入力すること。また、レポート用紙には、科目番号・科目名、課題名、氏名、字数等を記入すること。
- 2 下記1～4の科目から課題を一題ずつ選択し、4題のレポートを作成すること。
- 3 各課題は800字程度で作成すること。字数が少なすぎる場合には採点の対象とならない。
- 4 課題の提出は、第2回講習時（10/2）とする。

## <課題一覧>

### 1 柔道の特性

- ① 投げ技を一つ選び、その動作局面で「精力善用」の理念はどのように適用されるか、具体的に説明しなさい。
- ② 日常の練習において、どのような形で「自他共栄」の精神を教えるか、具体例を挙げて説明しなさい。
- ③ 試合後のガッツポーズは人間形成につながる「道」とする柔道修行の視点からどう考えるか、自分自身の意見を述べなさい。

### 2 発育発達段階に応じた柔道（スポーツ全般）指導

- ① 運動における「適時性」と「適刺激」について、指導の場面を想定して説明しなさい。
- ② 中学生の女子の柔道指導について、心・身体両面から留意する点を述べなさい。
- ③ 小学生中学年～高学年にかけての柔道指導について、発育発達の観点から具体的に述べて下さい。

### 3 柔道の安全指導

- ① 道場内の練習環境について安全管理の立場から具体的に指導場面を想定して述べなさい。
- ② 安全を配慮した初心者指導案を作成する際の留意点について述べなさい。
- ③ 大外刈で投げられて後頭部を強打し、意識が低下した場合の対処法について具体的に述べなさい。

### 4 基本指導の基礎

- ① 受け身における指導原理の5つのポイントをあげてください。また具体例をあげて説明しなさい。
- ② 礼法の意味について述べなさい。
- ③ 投げ技の基本動作の構成要素をあげなさい。また、その中から一つ選び指導の留意点を述べなさい。

[ 問合せ先 ]

群馬県柔道連盟公認指導者資格並びに授業協力者委員会  
委員長 下田勝己 [gunmajudoshidou@gmail.com](mailto:gunmajudoshidou@gmail.com)